

事務事業評価表

記入年月日				
平成16年度	事業コード	11220	電話	042-769-9231
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	いきいき応援
事務事業名	れんげの里あらいそ運営事業			
予算上の事務事業名	れんげの里あらいそ施設維持管理委託料			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	12年度
施策名	第2施策	高齢者の社会参加と生きがいづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立ふれあいセンター条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
れんげの里あらいそ(相模原市立新磯ふれあいセンター、相模の大磯センター、新磯こどもセンター)の施設管理運営事業。各施設の事業の運営は各施設それぞれが別個に行うものとし、施設全体の維持管理は、複合による施設の効率性による3施設一括管理を行う。 新磯ふれあいセンターは、市民の健康の保持及び増進並びに高齢者の福祉の向上に寄与するため設置する。	老人クラブ・会員の過半数が65歳の団体及び一般	
	対象数	単位
	72,882	人

(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容

施設	午前 9~12	午後 13~17	夜間 6~10	昼間 9~17	昼夜 13~22	全日 9~22
大広間			1,000円			
交流広場	800円	1,000円	1,000円	1,800円	2,000円	2,800円
多目的ホール	全面240㎡	2,500円	3,400円	3,400円	5,900円	6,800円
	(1)131㎡	1,400円	1,800円	1,800円	3,200円	3,600円
	(2)61㎡	600円	850円	850円	1,450円	1,700円
	(3)48㎡	500円	750円	750円	1,250円	1,500円

(4)個別計画の概要

計画名	相模原市高齢者保健福祉計画	概要	高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進
計画年次	15年度~	19年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
成果指標 利用料金収入(利用料金制度については平成15年度)	利用料金収入(決算)/利用料金収入(目標)	施設利用率を数値化するとともに有効活用の目安とする。	13	14	15	16	17
					61%	70%	75%
活動指標 高齢者ふれあいの湯事業(平成14年度は中止)	事業時の参加者数/平均の参加者数	施設利用の周知	195%	-	109%	200%	200%

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
	決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	46,562	49,785	75,442	77,511	77,511
人員・時間数					
人件費					
その他経費	741	1,336	873	1,039	1,039
合計	47,303	51,121	76,315	78,550	78,550
特定財源					
対象数(人)	60,769	43,616	72,882	80,000	80,000
単位あたり経費(円)	778.4	1,172.1	1,047.1	981.9	981.9

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進が図られている。			
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進のために必要性が高い。			
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C:有効ではない		地域からの要望等を踏まえた施設となっている。			
		説明				
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B:一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 都市整備公社に3施設を一括管理委託している。			
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	利用料金は、有料化されており一般の利用も可能であり、公平性は保たれている。			
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策			(7)今後の課題となっていること			
指定管理者制度の導入			指定管理者制度の導入などにより一層の効率的な運営。高齢者ふれあいの湯事業等、新しい事業展開を検討していく必要がある。			

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 利用者と利用料金収入(平成15年度約315万円)の増加。指定管理者制度の導入などにより一層効率的な運用を図る。高齢者ふれあいの湯事業等、新しい事業展開を検討していく必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--